

特別講演

古代ゲノムからみた 日本列島への人類拡散

日時：2023年11月12日（日）14:00～15:40

会場：明治大学駿河台キャンパス グローバルホール
（グローバルフロント 1F）

主催：明治大学黒耀石研究センター・八ヶ岳旧石器研究グループ

講師：太田 博樹 先生（東京大学大学院 教授）



趣旨：日本列島に私たちホモ・サピエンスが渡来したのは、現状では3万8000年前といわれている。しかし、考古学データでは、それがいかなる系譜をもつ人々であったのか、その後どのような流入が起きたのかは、精緻には立証しようがない。本講演では、最新の古代ゲノム解析を通じて日本列島に拡散した人々の系譜が探られる。



*本講演はシンポジウム「資源環境と人類 2023」のプログラムの一つとして開催されます。シンポジウムの詳細はこちら

*入場無料・申込不要 問合せ：meiji.cols@gmail.com



古代ゲノム解析・流れ図

